



JR東労組 八王子

HACHIOJI



ホームページ

発行責任者
執行委員長 針谷 歩

2023/6/19 №111

八地申9号 6月14日交渉行っても・・・ 回答になっていない!! 1項目で中断!!

「新たなジョブローテーション施策」に踏まえ、「組合員が充実し達成感・充実感を持てる働き方を目指し、人間として当たり前の生活環境等を維持するため、風通しの良い双方向コミュニケーションによる円滑な職場運営とマネジメントの意思疎通を求める」緊急申し入れの団体交渉

1. 2023年6月23日、豊田運輸区組合員への「事前通知」について、本人の持病による生活環境と駅勤務時代の過去の経験を鑑み、直ちに再考し取り消すこと。

【組合の主張】

- ・組合員の命にかかわる事柄であることから、事前通知を再考し取り消すこと。
- ・5月13日の通告以降に体調を崩しているため、通告が原因で病気となり診断書が出ていることや命にかかわることであるため個別具体的に回答すること。
- ・職場管理者からの電話は本人を追い詰める状況になるためやめるべきだ。
- ・今回の通告について、「この異動は個別の異動」だとして、ジョブローテーションの趣旨を踏まえた異動であることを認めていない。意識付けにもなっていない。
- ・命にかかわることであり5月13日、6月3日またその間含め事実確認をすること。また繰り返さないために認識一致をすること、またその調査をすること。

【会社の主張】

- ・一般論としては任用の基準という回答になる。
 - ・個別具体的な議論は団体交渉では馴染まない。
 - ・個別具体的な場合は簡易苦情処理会議(6/13)で丁寧に話をしている。
 - ・団体交渉の場では馴染まない。
 - ・総合的に勘案して任用の基準となる。
- ※終始上記を繰り返し回答。
- ・事実関係も含め調査することを持ち帰り検討する。



人間破壊の強制転勤は絶対許さない!!

JR 東労組は組織の総力を上げ、断固たたかいます!!